

2018年度第1回理事会議事録 (2018年5月26日開催)	
	作成年月日：2018/5/26 改訂： 確認：大庭 関 作成者：鹿山
2018年5月26日(土) 13:00～16:40	
出席者；須田会長、久保副会長、柚原副会長、松田副会長、関専務理事、内田、大庭、大幡、小野田、加藤、亀井、下田、二宮、山口各理事、千代村監事 欠席者；服部、日比、藤崎各理事 西尾監事	
議 題： 1. 前回議事録の確認 2. 担務等報告 3. 審議事項 (1) 総会議案書の内容検討について (2) 新入会員の承認 (3) その他	

[報告・審議用配信資料]

- | | |
|--|-----------|
| (1) 2018年島秀雄記念優秀著作賞について。 | ：小野田理事 |
| (2) 鉄道文化財推薦委員会の状況報告(3月以降) | ：小野田理事 |
| (3) 損益計算書(2017～2024試算) | ：二宮理事 |
| (4) 2018年度第1回理事会担務報告(情報) | ：服部理事 |
| (5) 事務局報(2018年度第1回理事会) | ：事務局 |
| (6) 阪神支部共催撮影会の状況とご提案 | ：山口理事 |
| (7) 鉄道友の会2018年度定時総会議案書(案) | ：事務局 |
| (8) 新入会員リスト(2018/3/20～2018/5/23受付分)49名〔回覧〕 | ：事務局 |
| (以降は事前に理事会メールにて送付された報告事項及び検討事項資料) | |
| (9) 会役員の訃報に関するウェブサイトでの取り扱いに関する覚書 | ：専務理事4/26 |
| (10) 第2回台湾鉄道見学撮影ツアー 実施報告書及び日程表 | ：専務理事4/26 |
| (11) 2018年度予算案 | ：二宮理事5/20 |
| (12) 海外友好団体からの会報等の受領記録(2018.3.25～5.23) | ：専務理事5/23 |
| (13) 山口新聞／ニュース〔やまぐち号用35系客車B賞受賞の件〕 | ：藤崎理事5/25 |
| (14) 2018年第1回理事会の担務報告(編集) | ：大幡理事5/25 |
| (15) 担務報告(事業) | ：下田理事5/25 |

事務局からの回覧資料：

静岡支部 「展望車」193号、 阪神支部「阪神支部報」、長野支部「あふと」No.41、「さろはゆにふ」No.216、四国支部「しこく」77、 新潟支部「2018年度支部総会議案書」、ループ月報第41,42号、 長野支部「さろはゆにふ」214号、 名古屋支部「パノラマ」243号、 福井支部「わだち」178号、京都支部「支部通信」236号、九州支部「支部報」116号 (以上13件事務局で保管)
日本郵便鉄道シリーズ切手(第6集)
賛助会員入会申込書(株ヤマキザイ、共栄実業株)、新入会員リスト(上記)

【議 事】

議事開始に際し、事務局員の鹿山会員をオブザーバーにて出席し、議事録作成に関するテストを行なうことを報告し了承を得る。

1. 前回議事録の確認

特に意見無く、承認された。

2. 担務等報告

審議開始に当り、会長より。

会員数前年比増加、尽力に感謝。3032名。下げ止まりに意義あり。

地方の問題 行事が無い、支部会費に違和感。地方での行事に力を入れる。群馬県、名古屋地区が会員増加。これらの地区での行事を検討。支部会員でなくても支部行事に参加できる手立てを。上記地区以外でも地方での行事の強化を図る。

鉄道文化財、順調に推移している。今年度は客車、気動車等の指定を目指す。

「車輛は文化財になりうる」という意識が浸透しつつある。

(1) 総務・事務局

事務局報、総会関係

BL賞プレス発表実施。電話連絡が集中、特に西日本地区からが目立った。

賛助会員2社増加、78社となった。

2017年会員数、3032名 昨年度9名増。

新潟支部 活動活発化。会員増強のための活動費支援、補助、従来30%。今後については50%とする。長野支部、北関東支部へ波及。共催を検討する。

研究会支部費一括納入終了。

本部行事特になし。

(2) 経 理

4/22 (土) 監査実施。

2017年度 ¥1,079,014の赤字だったが昨年の赤字額より減少。(単年度では¥420,981の黒)

次年度 会員3000名で推移し、今年度程度の支出なら収支トントンの見通し。

会費値上げのシミュレーション、7500円と8000円、会費2500名にて。7500円では赤字。

会長：会費の値上げは避けたい。

(3) 事 業

(ア) BL賞関連 決定項目

予定通り当該鉄道会社に連絡・訪問を行なった。

5/14 原稿 最終入稿

5/20 最終原稿、写真等送信

5/24 発表 発表後ウェブ関連の発表が早かった。

・今後のB賞・L賞候補車両の選考に関して、検討課題となっている定員が極端に少ないクルーズ列車等についての採否に関して、規定又は内規に盛り込むことを検討することとした。

(イ) 島賞 2018年

単行本17件、定期刊行物5件

選考委員10名 (再任3名 新任は星野会員。)

5/26 初回選考委員会 1名欠席、今後6,7月に委員会を実施。9月贈呈式を予定。

文化財 5/28文化財部長と面会。7-12月調査 19年3月答申。
路面電車、内燃動車等で検討。

(ウ) 行事

都営、他

関西 能勢電 7月以降平日。神戸市交通局、神戸電鉄復刻塗装車、山陽5000系VVVF化

(4) 組織

特に無し

(5) 編集

4月号発行 3700部作成 (会費未納者に対する納入のお願い用で増刷)

(6) 情報 (配布資料により説明)

ウェブサイト 2017.11.17~2018.11.15 (2ヶ月間利用状況)

	一般サイト	会員サイト
総セッション数	11,623	3,627
ユーザー数	7,122	1,015

(前回報告より、漸減傾向)

2018年度BL賞選考委員会MLを作成。

パスワード変更 4/10 漢字からアルファベットのみ

(7) 海外

- ・海外友好団体からの会報等の受領記録 (2018.3.25-5.23) を、5/23メール配信した。
- ・第2回台湾鉄道見学撮影ツアー (4/11 (水) ~4/15 (土)) 実施
車輛関連の報告記の原稿作成中。後日RFにて発表予定。

(8) 専務理事

- ・鉄道ファン、キャノン フォトコン協力要請。
ミドルジュニア賞新設。→同賞に会員資格の授与を決定した。
- ・日本郵便発行「鉄道シリーズ切手 (第6集)」 (2018/10/4発行)
- ・次期役員について役員選考会の結果を踏まえたリストを紹介した。
- ・沢柳参与逝去に際して、ウェブでの掲載に関する検討要請があり、「会役員の訃報に関するウェブサイトでの取り扱いに関する覚書」 (案) (4/26理事会メール配信) した結果特に意見が無かったため、この覚書の内容にて運用することとしたい。

3. 審議事項

(1) 総会 第6号及び第7号議案については真鍋会員に依頼。

議長 久保副会長

語彙の修正 (アーカイブ⇒アーカイブス、認知度⇒ 周知度、形式図⇒ 形式集
公布⇒ 告示) 等

(2) 新入会員、新賛助会員の承認について

新入会員リスト回覧 49名

新賛助会員 2社

(3) その他

総会について

- ・開場時間と開始時間に間隔を設けて案内する。

- ・ 総会後の理事会用に部屋を用意する。
- ・ 本年は講演会を行わず、その時間を支部・研究会の活動記録等を報告する時間にあてることとした。
- ・ 各支部・各研究会の持ち時間は3分以内で終了させることとし、効率的な対応のため事前にペーパーを準備、当日会場で配布していただくことを願います。(報告のためにプロジェクターが必要であれば事前に要請することを案内文書に記載する。)

[今後の会務スケジュール]

7月 7日 (土) 13:00～ 2018年度定時総会及び2018年第2回理事会
総会終了後 (新旧役員引継ぎ、新役員担務決定)

以上